

世界のデング熱流行状況(更新 5)

2010年4月12日 ProMED 情報

(1) プエルト・リコ [Google/EPA]

プエルト・リコで2名のデング熱死亡患者が報告されました。疾病対策センター(CDC)によると、3月5~11日の週に、患者189名がこのカリブ海の島で確認されました。

(2) ドミニカ共和国 [People's Daily Online]

4月7日、保健当局は、少なくとも14名がデング熱で死亡したと報告しました。担当大臣によればデング熱出血熱患者291名を含むデング熱患者2,000名が報告されたとのこと。また、今年のデング熱患者数は今年の8,800名よりさらに多く発生すると述べました。去年は52名が死亡しました。

(3) ベネズエラ(タチラ Tachira 州) [RCN]

タチラ州のデング熱患者は増加しています。Boliva 市では毎週平均5名のデング熱患者が記録され、このうち4名が古典的デング熱患者で、1名がデング熱出血熱です。

(4) ペルー(ピウラ Piura 市) [Correo]

現在、ピウラ Piura 市と Castilla でデング熱が流行しています。患者数がますます増加しています。死亡患者は2名です。

(5) パラグアイ(アスンシオン Asuncion 市) [Ultima Hora]

公衆衛生省(MSP)によると、デングウイルス2型が、アスンシオンの Bernardino Caballero 周辺で循環しています。同地域で発熱者の調査で1名が発見された後、調査を強化した結果、さらに中心地周辺で9名のデング熱患者が見つかりました。以前は、デングウイルス1型と3型が循環していました。10月に流行が始まり、1,828名のデング熱患者(そのうち死亡患者5名を含む)が確定診断され、これまで129名が入院しています。

(6) ブラジル(リベイラン・プレト Ribeirao Preto 市, SP) [Ribeirao Preto Online]

4月5日、リベイラン・プレト市保健当局によると、同市で確定診断されたデング熱患者数は8,495名で、最悪の流行年であった2006年より41.7%の増加です。また、この数字は2009年の1年間の合計1,694名より増加しています。

(7) ブラジル(ミナス・ジェライス Minas Gerais 州) [Globo .com]

現在、Carangola でデング熱患者3,246名が確認されました。ブラジルでは2ヵ月で、220,000名以上のデング熱患者が報告されました。リオ・グランデ・ド・スル Rio Grande do には3,400名以上のデング熱患者の報告がありました。

(8) ブラジル(バイア Bahia 州) [Terra]

デング熱流行に関する警報がバイア州 Jaguarari 市(人口13,000名)に出されました。同市での今年初めからのデング熱疑い患者数は229名で、そのうち20名が確定診断されました。去年の初めの3ヵ月では、16名の患者が報告され7名が確定診断されました。

(9) ブルネイ [Brunei News]

保健省は、最初の3ヵ月で53名のデング熱患者を確認しました。去年は38名しか報告されていません。

(10) インドネシア(バリ島) [The Jakarta Post]

毎年おこっているデング熱の発生で、4月1日に Badung の4歳の子供、4月2日に Karangasem の11歳の子供がデング熱で死亡しました。2名ともデング熱ショック症候群でした。4名の子供を含む少なくとも6名がデング熱で死亡しました。